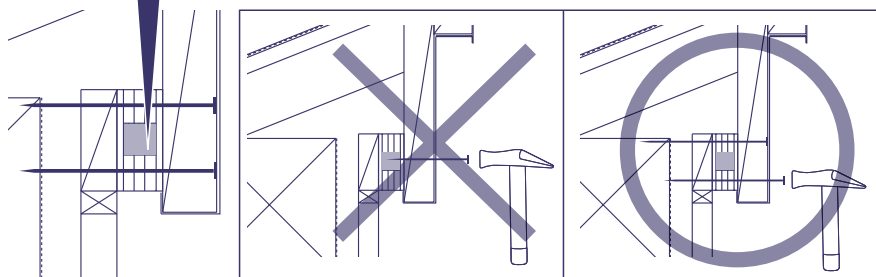


## 施工説明書

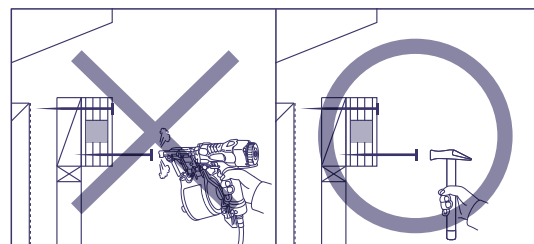
**施工店様へのお願い 施工前に必ずこの説明書をお読みください。**

### 施工上の注意

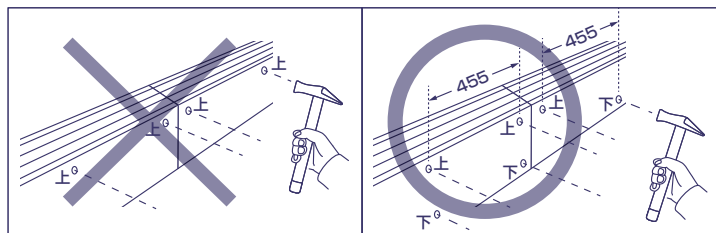
① **デハイリー不織布部**の釘打ちは避けてください。



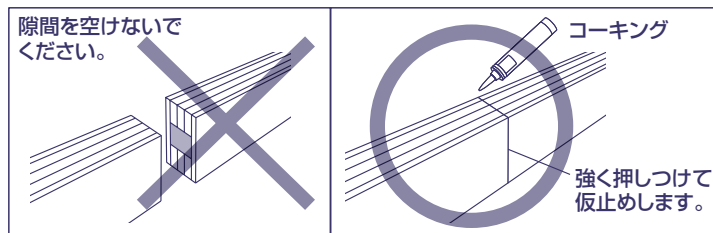
② エアー釘打ち機による仮留めは避け、手打ちをお願いします。



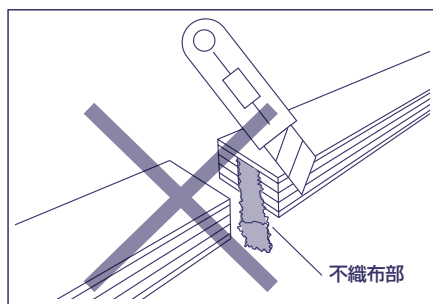
③ デハイリーのブロック上下に仮留めします。留付け幅は455mm以内とします。



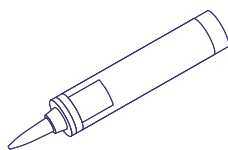
④ デハイリーは小口の継ぎ目をコーキングして、図のように取り付けてください。



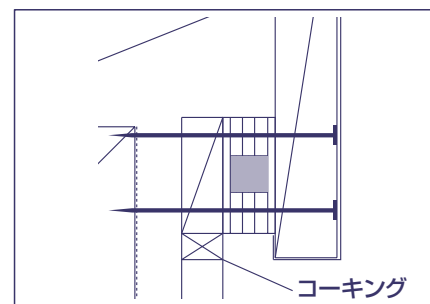
⑤ デハイリーのカット時、不織布が引っ張られ飛び出さないようにしてください。



⑥ 連続して使用する小口や継ぎ目、外装材との隙間は、必ずコーキング処理をしてください。隙間があると雨水浸入の原因になります。

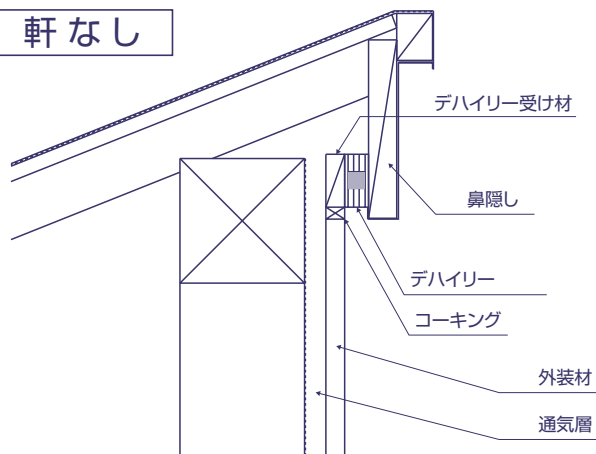


⑦ 本留は破風のそり防止のため、必ずビス又はスクリー釘を下地まで貫通させてください。

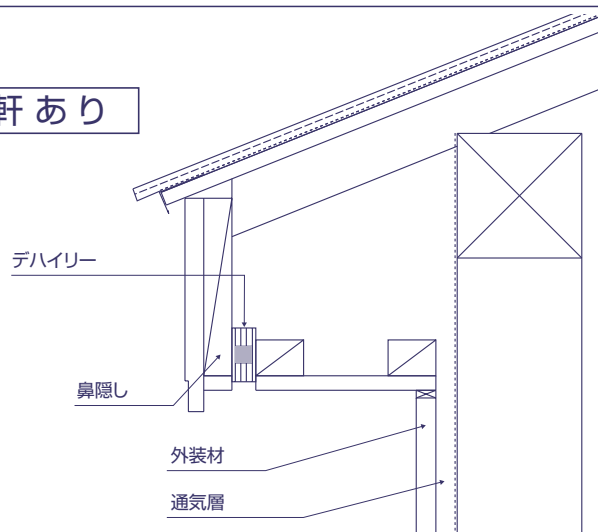


### 標準施工図

軒なし



軒あり



## 安全上のご注意

◎安全のために必ずお守りください。

- ❗ 屋根工事は高所作業です。正しい服装と保護具を着用してください。
- ❗ 雨天時や屋根面が濡れている場合は、施工しないでください。滑り落ちる恐れがあります。
- ❗ 製品を屋根面に置く場合、ロープ掛け等滑落防止の処置をしてください。滑り落ちる恐れがあります。

## 現場調達品

ステンレス釘、防水テープ、コーキング、ステンレスビス、カラー釘、等

## 標準施工方法

① デハイリーと受け材の取付け位置を確認してください。

② 通気層の胴縁部分に外装材と同じ厚みの受け材を取付けます。

③ 胴縁に取付けた受け材にデハイリーを仮留めします。

④ 外装材、軒天材を葺き上げ、取合い部分をコーキング処理してください。

① (軒無しの場合)鼻隠しを釘で取付けます。

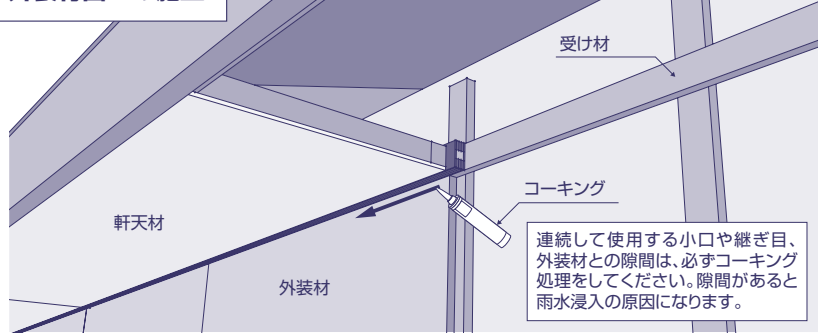
② (軒無しの場合)通気胴縁に外装材と同じ厚み以上の受け材を取付け、その受け材にデハイリーを留付けます。

③ (軒有りの場合)野縁30×35mm以上を用い、鼻隠しにデハイリーを留付け、軒天下地を組んでください。

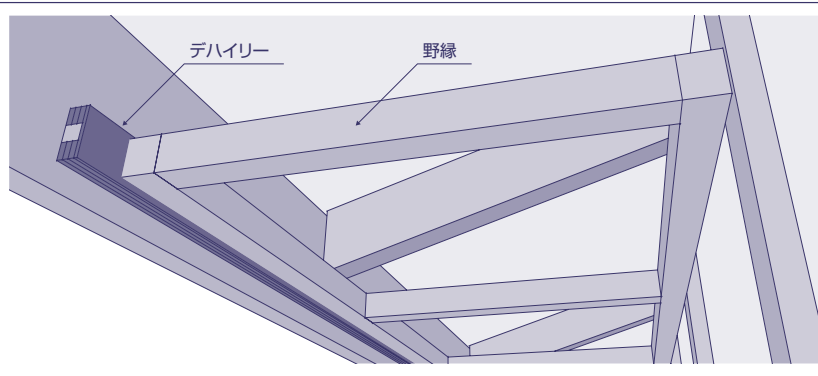
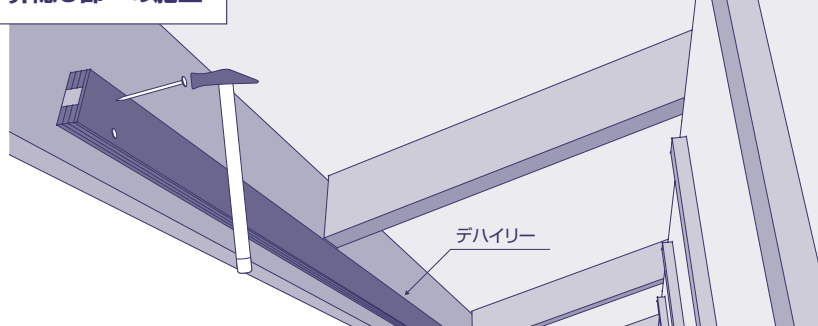
④ (軒有りの場合)野縁に合わせ、軒天材を取付けます。

⑤ 外装材、軒天材を葺き上げ、取合い部分をコーキング処理してください。

### 外装材面への施工



### 鼻隠し部への施工



## 仕様

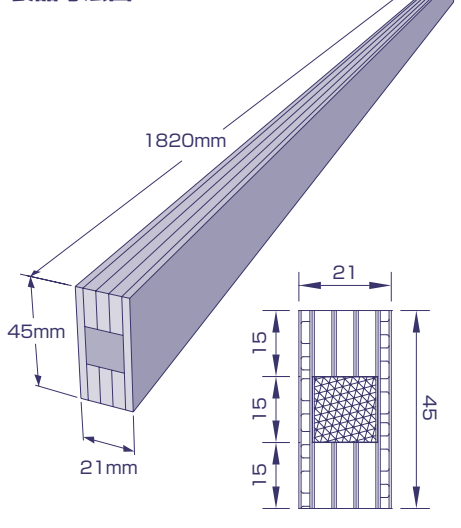
材質：耐候性ポリプロピレン  
+ 三次元不織布

有効換気面積：278cm<sup>2</sup>/本

入数：20本

寸法：21mm×45mm×1820mm

### 製品寸法図



### Japan Building Envelope Conditioning Knowhow



**JBECK**<sup>®</sup>  
ジェイベック株式会社



穏やかな室温と100年の耐久性を求めて

本社/新潟営業所 〒950-0863 新潟市東区卸新町1丁目2059-5  
TEL (025) 250-8900 FAX (025) 250-8877

札幌支店 〒007-0801 札幌市東区東苗穂1条2丁目3-9  
TEL (011) 781-8201 FAX (011) 783-6166

東北営業所(秋田) 〒010-1423 秋田市仁井田字大野1  
TEL (018) 892-6080 FAX (018) 892-6085

東京営業所 〒160-0022 東京都新宿区新宿1-6-8 鈴木ビル  
TEL (03) 3357-5755 FAX (03) 3357-5589

大阪営業所 〒564-0052 大阪府吹田市芝野9-12第11マイダビル605  
TEL (06) 6368-2040 FAX (06) 6368-2041

九州支店 〒813-0044 福岡市東区千早2丁目31-14  
TEL (092) 674-3688 FAX (092) 674-3687

円山研究所[往雲館] 〒064-0944 札幌市中央区円山西町10丁目4-5  
TEL・FAX (011) 612-6335